

ふるすこあ

発行責任者 鳥井宏晏
編集責任者 森宮延 平方朝彦

あけまして

おめでとーごさいます

OB会会長

あいさつ

名誉会長 佐藤力男
会長 小熊朝秀

副会長 前田敏晴

参 与 高橋 寿

幹 事 長 森宮延 信

副幹事長 小野博美

事務局長 平方朝彦

会 計 柴戸英一

会計監査 鳥井宏晏

年度代表 幹事一同

楽器に親しむ会・実行委員会

委員長 佐藤 宏

村田 浩

高木 征治

長島 光雄

柴戸 英一

大沢 和彦

東郷 桂治郎

会津 洋一

松本 耕一

昭和五十年元旦

OB会事務局

全日本吹奏楽コンクールを聞いてみて

大沢和彦

OBの皆さん、明けましておめでとーごさいます。今年のお正月は皆さん如何お過ごしだったでしょうか。今年こそ皆さんにとって実り多い年であり、ようお祈りいたします。昨年は日本大学吹奏楽研究会が二十周年を迎えた年であり、我々OB会も歴史と伝統を築き上げた二十周年の成果を問われた年であったと思えます。四十九年度については二十周年ということを中心になつて活動が進められ、「楽器に親しむ会」を中心にした五十名のOBバンドを編成、第十四回定期演奏会で演奏することが出来ました。私達がOB会活動を進めるにあたり前提となるのは、相互の親睦と信頼関係にあり、その総意を尊重し、それぞれの立場で責任と誠意をもってOB会活動に参加し、相互の基本的な立場を正しく評価しあうことだと思ひます。うさぎ年にふさわしく大きな飛躍をめざして皆さんと協力し我々のOB会を発展させましょう。

昭和四十九年度の全日本吹奏楽コンクールはジャズ調の「高度な」と「吹奏楽の」の二曲より課題曲を選択するという自由選択方式を採用し、新しい吹奏楽層の開拓の意図も含めて極めて前進的なコンクールとなった。各部門別にみると中学は十五団体のうち金賞五、銀賞十の評価通り全体のレベルが高く、中でも、豊島十中がベルリオーズの「幻想交響曲」を見事にこなし、今津中学はバッハの「トッカータとフーガニ短調」を演奏したが、例年ほどの出来ではなく選曲の難かしさを感ぜさせた。全般的に中学生の域を越えた演奏であったがコンクールの為に、という印象が強く、中学生らしい若さが欠けていたのが残念であった。高校は中学の部以上に差がなく二団体無理に金賞にしたような感じを受ける。富山商業、天理は課題曲に「高度な」を選び、好演奏であったが銀賞に終わった。「吹奏楽の」を選んだ二団体が金賞で「高度な」を選んだ二団体が銀賞になったのは偶然であらうか。職場では阪急、ブリジストンが群をぬいた演奏で期待通りだったが全体には低調であった。東京代表の電々東京は東京大会以後の練習成果を感じさせる演奏で今後が楽しみである。一般は常連の蒲郡市民が安定した演奏をみせ東京代表の瑞穂青少年が初出場とは思えぬ演奏で共に金賞を獲得した。特に瑞穂は最年長が二十二才で平均年齢が十八才という若々しく、しかもその八〇％が女性からなるバンドであるが「高度な」を見事にこなし、たの指導者の力といえよう。尼崎市民は安定した演奏だったが何んとしても聞く側にとって魅力のない点が銀となったようだ。最後に皆さんにとって一番気になる大学の部に演奏順にみると三重大学(五十四名)、神奈川大学(五十一名)、東北学院大(四十九名)は可もなく不可もなく、北陸代表の金井学園(五十一名)は初出場だがメンバーも多く今後期待したい。

「アメラク」 茶の間に進出 静かなブームを呼ぶ
最近、静かなブームを呼んでいるスポーツにアメリカンフットボールがあります。今さら説明するまでもなくOB諸氏はアメラクの応援で御存知のはず。このブームに目をつけ

- ☆千葉テレビ(U) 土・後十時二〇〜十一時十五
「アメリカン・カレッジフットボール」
☆東京十二チャンネル 土・後五時三〇〜六時
「プロフットボールアワード」
☆テレビ神奈川(U) 月・後九時〜九時五十五
「アメリカン・カレッジフットボール」

練習場 ありませんか
日大講堂の管理方法が変ったため、楽器に親しむ会」の練習する場所がなくなつてしまいました。現役の楽器庫も旧看護婦寮に移つたとも聞いています。このように日大講堂に限らず大学関係の諸施設は簡単に使えなくなつていきます。そこで「顔の広い」OB諸氏にお願ひがあるのです。音を出してもかまわないような場所を紹介して下さい。会社の講堂でも食堂でも有料の施設でもかまいません。プラスの音を出せる所ならどこでも結構です。役員幹事までお知らせ下さい。
レコード案内
あなたの装置の優秀性や問題点をクローズアップするきわめつきの特性レコード
ロンドン・ステレオラポラトリーシリーズ
◎プラス (VOL.5)
GP 四〇〇五
●英国近衛兵軍楽隊
●ポプシャーププレスと彼の吹奏楽団 三五〇〇円